



三島ロータリークラブ 第3257回・地区大会

■会長:小野 徹君 ■幹事:星合義弘君
於:伊豆ベロドルーム



● ガバナー挨拶

RI第2620地区ガバナー 稲葉雅之君

本日は、国際ロータリー第2620地区 2025-26年度地区大会に、多くのご来賓の皆様をお迎えし、このように盛大に開催できますことを、心より嬉しく思い、厚く御礼申し上げます。特に、国際ロータリー会長代理として、台湾よりお越しくださいましたパストガバナー Wen-Li Chiu(邱 文麗)様が、ご多忙の中、遠路はるばるお越しいただきましたことは、地区会員一同の大きな励みであり、国際ロータリーの絆を象徴するものであります。

そして、お父上でありパストガバナーとしてご活躍されているComputer(邱 秋林)様にもご臨席賜りましたことも含め、私たちにとりまして大変な喜びであり、深く感謝申し上げます。本年度RI会長フランチェスコ・アレツォ氏の会長メッセージは「UNITE FOR GOOD — よいことのために手を取りあおう」です。

世界情勢はますます複雑化し、先行きの見えない時代が続いております。分断や対立を生む風が吹き、互いの理解が追いつかず、未来の展望が揺らぎ続けています。今だからこそ、私たちロータリアンは立ち止まらず、考え、行動し、手を取りあう勇気が求められていると強く感じております。

そのために本地区では、大会テーマを「The First to Act - Rotarians -(ロータリアンからはじめましょう)」と決めました。「相手が動くのを待つのではなく、まず自分から一步を踏み出し、手を差し出す」ロータリアンの誇るべき精神を改めて行動に移す時です。

私たちは、地域社会に寄り添い、他の文化や価値観へ理解を深め、違いを尊重し、多様性を力へと変えていく時代を迎えております。それぞれの思いが響き合い、互いの持つ可能性を認め合う時、奉仕は大きな力へと育ちます。その力こそが、平和への道を照らす光になると信じております。

さて本大会の舞台は、歴史と品格が息づく 伊東市・川奈ホテル、東京オリンピック自転車競技のレガシー 伊豆市・ベロドルーム。クラシックとレガシーが織りなす空間において、時代を超えて語り継がれる大会となることを願っております。

【1日目】指導者育成セミナーでは、第2840地区パストガバナー 田中久夫様をお迎えし、「ロータリアンに期待すること」をテーマに、未来のクラブを支えるリーダーが何を思い、いかに行動すべきかをともに考えます。

【2日目】記念講演では、国際政治学者 三浦瑠麗様をお迎えし、「反動の時代にどう向き合うか」という視点から、ロータリークラブの使命を見つめ直す機会となります。

本大会は、伊東西ロータリークラブの実行委員会をはじめ、静岡第一グループの皆様が、不慣れな中でも手を取りあい、知恵を絞り、心を注ぎ、創意工夫を重ねて準備をしまいにしました。その熱意と団結に対し、心から敬意と感謝を表します。

今大会の出会い、学び、気づきが、皆様の胸に新たな情熱を灯し、クラブの活性化へと結びつき、それが地域と世界に希望と平和をもたらす一步になることを祈念いたしますと共に、皆様にとりまして、有意義で感動の溢れる地区大会となりますことを願い、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

● 出席報告

	出席総数	出席率	
今 回	34 / 43	79. 07%	会員総数:44名

<欠席者>

・江藤君 ・太田君 ・大庭君 ・河田君 ・佐藤(良)君
・高木君 ・永田君 ・宮内君 ・米山君



クラブ会長指針

(Our)
「Enjoy (Your) Rotary Life」

RI会長 フランチェスコ アレツォ

UNITE FOR GOOD

